

地域の魅力海外発信支援事業

【令和5年度予算案：29百万円】

東日本大震災後の国際的な風評被害対策として、食品輸入規制の撤廃・緩和の働きかけと併せ、地方創生の一環として日本の地域の魅力発信、日本各地の商品の輸出促進、観光促進等を支援する総合的なPR事業を実施。

令和4年度「地域の魅力海外発信支援事業」実施実績

➤ 中国及び香港においてオンライン形式を含む形で日本の地域の魅力の発信を実施した。

【中国】

①令和5年1月～3月、在中国日本国大使館の微博(ウェイボー)アカウントにて、日本の観光・文化・食などの魅力を体感できるよう、58自治体・団体参加のもと、日本各地の動画を配信。

②令和4年9月～令和5年3月、在中国公館が主催・後援する日中国交正常化50周年イベントなどにインフルエンサーの派遣を行い、日本の地域の魅力を発信した。

【香港】

令和4年7月に実施された香港ブックフェアにおいて東北地方のPRを行った。

実施年度	実施場所	参加自治体数
令和4年度	中国	58
令和3年度	中国	67
令和2年度	北京等中国各地	50
令和元年度	北京等中国各地	11
平成30年度	モスクワ	5
平成30年度	北京・上海	15
平成29年度	モスクワ	6
平成29年度	北京・上海	23
平成28年度	台北	20
平成28年度	北京	16

直近の実績



中国において発信された静岡県の動画



北京で実施されたイベントを中国人インフルエンサーがSNSで発信している様子

在外公館でのレセプション等における 日本産酒類の活用

【令和5年度予算案:103百万円】

日本産酒類の活用推進

- 在外公館では、任国要人との会食で提供したり、天皇誕生日祝賀レセプション等の大規模行事の際に日本酒で乾杯する等、**日本産酒類を積極的にアピール**しており、行事参加者から高い評価を得ている。
- 外務省では、在外公館からの調達希望を受けて、**コンクール受賞酒等の日本産酒類を調達・送付**。平成20年からこれまで約**175,200**本の日本酒及び約**75,100**本の日本ワインを送付(令和4度末時点)。平成29年度から**焼酎・泡盛**の調達・送付を開始。
- 焼酎・泡盛は、平成29年からこれまで約**3,800**本を送付(令和4年度末時点)。



外国人叙勲勲章伝達式において、
日本産酒類を提供・紹介
(在ラトビア大使館)



新年祝賀レセプションにおいて、
日本産酒類を提供・紹介
(在重慶総領事館)



外国人叙勲勲章伝達式において、
日本産酒類を提供・紹介
(在サンパウロ日本国総領事館)